≪S0050～S0114_小売業≫　東京大学社会科学研究所附属社会調査･データアーカイブ研究センターSSJデータアーカイブ
■ 調査名　中小企業景況調査 第104回-第168回, 2006.4-6-2022.4-6
■ 寄託者(寄託時)　独立行政法人中小企業基盤整備機構
※ 本調査票を引用する際には出典を明記して下さい。最新の寄託者名は概要にてご確認下さい。

中小企業景況調査票・小売業

質問１．今期の貴社の状況は、前年同期および前期と比較してどうですか。また、来期の見通しは、前年同期および今期と比較してどうですか。該当する番号に○印を付けてください。
（貴社において該当しない調査項目がある場合は、項目の記号（イ、ロ、ハ）にレ印を付けてください。）

		Ⅰ 今期の状況 ① 前年同期に比べて	Ⅰ 今期の状況 ② 前期に比べて	Ⅱ 来期の見通し ① 前年同期と比べた来期の見通し	② 今期と比べた来期の見通し
イ.	売上額	1. 増加　2. 不変　3. 減少	1. 増加　2. 不変　3. 減少	1. 増加　2. 不変　3. 減少	
ロ.	客単価	1. 上昇　2. 不変　3. 低下	1. 上昇　2. 不変　3. 低下	1. 上昇　2. 不変　3. 低下	
ハ.	客数	1. 増加　2. 不変　3. 減少	1. 増加　2. 不変　3. 減少	1. 増加　2. 不変　3. 減少	
ニ.	資金繰り	1. 好転　2. 不変　3. 悪化	1. 好転　2. 不変　3. 悪化	1. 好転　2. 不変　3. 悪化	
ホ.	商品仕入単価	1. 上昇　2. 不変　3. 低下		1. 上昇　2. 不変　3. 低下	
ヘ.	商品仕入額	1. 増加　2. 不変　3. 減少		1. 増加　2. 不変　3. 減少	
ト.	商品在庫数量	1. 増加　2. 不変　3. 減少		1. 増加　2. 不変　3. 減少	
チ.	採算（経常利益）	1. 好転　2. 不変　3. 悪化		1. 好転　2. 不変　3. 悪化	
リ.	従業員（含臨時・ﾊﾟｰﾄ）	1. 増加　2. 不変　3. 減少		1. 増加　2. 不変　3. 減少	
ヌ.	外部人材（請負・派遣）	1. 増加　2. 不変　3. 減少		1. 増加　2. 不変　3. 減少	
ル.	業況（自社）	1. 好転　2. 不変　3. 悪化	1. 好転　2. 不変　3. 悪化	1. 好転　2. 不変　3. 悪化	1. 好転　2. 不変　3. 悪化
ヲ.	長期資金借入難度	1. 容易　2. 不変　3. 困難	1. 容易　2. 不変　3. 困難		1. 容易　2. 不変　3. 困難
ワ.	短期資金借入難度（含手形割引）	1. 容易　2. 不変　3. 困難			1. 容易　2. 不変　3. 困難
カ.	借入金利	1. 上昇　2. 不変　3. 低下			1. 上昇　2. 不変　3. 低下

		③ 今期の水準
イ.	業況（自社）	1. 良い　2. ふつう　3. 悪い
ロ.	売上に対する商品在庫	1. 過剰　2. 適正　3. 不足
ハ.	採算（経常利益）	1. 黒字　2. 収支ﾄﾝﾄﾝ　3. 赤字
ニ.	従業員（含臨時・パート）	1. 過剰　2. 適正　3. 不足

←（注）過去との比較ではなく、今期の貴社の業況の水準をお答えください。

質問２．今期および来期の新規設備投資は、どのような状況ですか。
また、新規設備投資がある場合、どのような投資内容ですか。
該当する番号に○印を付けてください。

Ⅰ 今期 設備投資を、

1.	実施した
2.	実施していない

Ⅱ 来期 設備投資を、

1.	計画している
2.	計画していない

今期の実施内容	投資内容	来期の計画内容
1	土地	1
2	店舗	2
3	販売設備	3
4	車両・運搬具	4
5	付帯施設	5
6	０Ａ機器	6
7	福利厚生施設	7
8	その他	8

質問３．今期直面している経営上の問題点を３つ以内選んで、重要度の高い順に該当する番号を回答欄にご記入ください。
（特に問題がない場合は、回答欄の１位のマスにレ印を記入してください。）

01 大型店・中型店の進出による競争の激化	10 販売単価の低下・上昇難
02 同業店の進出	11 仕入単価の上昇
03 購買力の他地域への流出	12 金利負担の増加
04 消費者ニーズの変化への対応	13 代金回収の悪化
05 店舗の狭隘・老朽化	14 事業資金の借入難
06 駐車場の確保難	15 従業員の確保難
07 商品在庫の過剰	16 需要の停滞
08 人件費の増加	17 その他
09 人件費以外の経費の増加	

回答欄（今期）		
１位	２位	３位

質問４．質問１．の「ル．業況（自社）」の背景について、貴社が感じておられることを100字以内でご記入ください。

ご協力ありがとうございました。